

平成22年第1回定例会

会期：平成22年2月19日から3月10日（20日間）

●審議した議案等とその結果

●市長提出議案

議案番号	件 名	議決年月日	審議の結果
議案第1号	宇城市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第2号	宇城市特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第3号	宇城市一般職の職員の給与に関する条例及び宇城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第4号	宇城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第5号	宇城市納税組合長手当支給条例を廃止する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第6号	宇城市乳幼児医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
議案第7号	工事請負契約の変更契約の締結について（長崎久具線地方道路交付金工事）	H22.3.10	可 決
議案第8号	工事請負契約の変更契約の締結について（塩屋大田尾線地域活力基盤創造交付金（橋梁上部工）工事）	H22.3.10	可 決
議案第9号	宇城市市道路線の廃止について	H22.3.10	可 決
議案第10号	宇城市市道路線の認定について	H22.3.10	可 決
議案第11号	平成21年度宇城市一般会計補正予算（第6号）	H22.3.10	原案可決
議案第12号	平成21年度宇城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	H22.3.10	原案可決
議案第13号	平成21年度宇城市老人保健特別会計補正予算（第2号）	H22.3.10	原案可決
議案第14号	平成21年度宇城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	H22.3.10	原案可決
議案第15号	平成21年度宇城市介護保険特別会計補正予算（第3号）	H22.3.10	原案可決
議案第16号	平成21年度宇城市奨学金特別会計補正予算（第2号）	H22.3.10	原案可決
議案第17号	平成21年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	H22.3.10	原案可決
議案第18号	平成21年度宇城市水道事業会計補正予算（第4号）	H22.3.10	原案可決
議案第19号	平成21年度宇城市下水道事業会計補正予算（第4号）	H22.3.10	原案可決
議案第20号	平成22年度宇城市一般会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第21号	平成22年度宇城市国民健康保険特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第22号	平成22年度宇城市老人保健特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第23号	平成22年度宇城市後期高齢者医療特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第24号	平成22年度宇城市介護保険特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第25号	平成22年度宇城市奨学金特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第26号	平成22年度宇城市簡易水道事業特別会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第27号	平成22年度宇城市水道事業会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第28号	平成22年度宇城市下水道事業会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第29号	平成22年度国民健康保険宇城市民病院事業会計予算	H22.3.10	原案可決
議案第30号	宇城市農林水産物直売交流施設整備基金条例の制定について	H22.3.10	原案可決

●同意

同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（井上 澄浩氏）	H22.3.10	同 意
同意第2号	教育委員会委員の任命について（藤本 忠晴氏）	H22.3.10	同 意
同意第3号	教育委員会委員の任命について（小野 隆夫氏）	H22.3.10	同 意
同意第4号	教育委員会委員の任命について（吉崎 道昭氏）	H22.3.10	同 意
同意第5号	教育委員会委員の任命について（西田 誠氏）	H22.3.10	同 意

●諮問

諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（津志田 眞知子氏）	H22.3.10	「適任」と認め答申することに決定
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について（山口 義則氏）	H22.3.10	「適任」と認め答申することに決定

●陳情

陳情第1号	永住外国人地方参政権付与法案に反対する意見書の提出を求める陳情書	H22.3.10	採 択
陳情第2号	戸馳大橋掛け替えに関する陳情書	H22.3.10	採 択
陳情第3号	永住外国人への地方参政権付与の法制化反対意見書提出について	H22.3.10	採 択

●請願

請願第1号	永住外国人地方参政権付与法案提出に反対する意見書の提出を求める請願書	H22.3.10	採 択
-------	------------------------------------	----------	-----

●議員提出議案

発議第1号	宇城市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	H22.3.10	原案可決
発議第2号	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出について	H22.3.10	原案可決

委員会報告

今定例会に提案された議案の審査のため開催された常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

総務常任委員会

●平成21年度一般会計補正予算（第6号） ○雇用対策について

「雇用対策費と緊急雇用対策費がそれぞれ減額されているが、市の対策と企業の雇用はどのような状況か」との質疑に対し、「緊急雇用創出事業は平成21年度当初予算、6月、9月及び12月の補正予算を重ねて、不法投棄解消や公園パトリール事業等7事業、事業総額470万8千円で雇用総数74人の緊急雇用を実施している。今回の減額は、雇用日数による賃金の減と

車リース、燃料等の残による減額補正である。また、ふるさと再生特別雇用事業については、松橋町の周辺地域まちづくりコーディネート、観光ルート開発事業など五つの事業を実施しており、事業費総額338万8千円、雇用創出15人でスタートしている。そのうち、地域活性化GISの基礎データ整備事業の不用額の減額が主なものである。このように市は74人と15人を雇用している。企業の雇用状況は、市が実施したアンケート調査によると、正規雇用、非正規雇用及びアルバイトの新規雇用者数は、平成19年度843人、20年度690人、21年12月現在639人で、現在も厳しい状況で推移している。また宇城管内の有効求人倍率は、12月末現在のデータでは0.28倍である」との答弁があった。

●平成22年度一般会計予算 ○市民提案型まちづくり1%事業について

「12月定例会でも、申請の仕方なり、使い勝手の良

い事業にしてほしいとの指摘があったが、現状のままか、それとも緩和方向で進めるのか」との質疑に対し、「3年間を1事業と考えており、3年が経過する来年、要綱の見直しを含めて使い勝手の良い制度にしていきたい」との答弁があった。さらに、「市民の生活のために使う予算であるので、市民が申請しやすいような形を今年からでも採ってもらいたい」との意見に対し、「指摘の点については、審査会の中で検討していきたい」との答弁があった。

建設経済常任委員会

●平成21年度一般会計補正予算（第6号） ○農業振興費について

「園芸新たな挑戦強化対策事業を始め、耕作放棄地解消緊急対策事業等、すべての事業補助金が減額されている。減額理由については説明を受け理解できるところもあるが、農業振興費

として予算化されているにもかかわらず減額とは、農業振興に逆行しているように映る。特に耕作放棄地解消に対しては、もう少し行政が力を入れるべきと思うがどうか。またこれだけの補助があるのなら、三角までの国道沿いにある田や畑を重点的に解消することを考えてもいいと思うが、どうか」とたざしたところ、

「まず現実的な問題として、なぜ耕作放棄地になるのか、そういう中での耕作放棄地をどう解消するのかということである。特に幹線道路沿いが荒れ放題になっている。そのようなことからNPO法人環境保全隊の協力を得、国庫補助制度を活用し、現在不知火支所手前の跨線橋下のおよそ4反の荒地が農地としてよみがえった。今後の計画としては、同じ不知火町の国道沿いの塩屋浦地区の荒地を地元の農業委員、地権者、区長及びNPO法人を交え、解消に向けて段取りをしているところである。今後は大々

的に取り組む必要があるが、現実として担い手がないことなどが問題であり、まだ難しい面がある」との答弁であった。

これを受け、「大変厳しいということは分かっている。できる限りその解消に向け努力願いたい。環境保全に力を入れている農家経営者もおり、荒れた農地の木々を切り倒し、元の畑に呼び戻そうと頑張る青年たちもいる。そういうところを行政から支援を願いたい」との意見があった。

●平成22年度一般会計予算 ○都市計画総務費について

「アスベスト含有分析調査実施補助金は、申請があつての補助になるのか。また民間も対象となるのか」との質疑に対し、「この補助は、会社ではなく個人が対象となる。補助金交付要綱に基づき、限度額を3万円とし、10戸分を計上している。あくまでも調査費の補助であつて工事費は自己負担となる」との答弁であつた。